

(研究実施に関する掲示ポスター)

## 2006年7月1日～2018年11月30日までに強度近視外来を受診された皆様へ 研究協力をお願い

### 【研究課題名】

片眼（非対称性）強度近視に関与する遺伝子解析 （承認番号 G2018-024）

### 【研究目的】

近視は先進国において視力障害の主要な原因です。近視とはすなわち眼球の形状が変化していくことで、その人の生まれながらの体質（遺伝素因）と生活習慣などの影響（環境因子）の両者が合わさって起こると考えられています。近視の患者さんのなかには片眼のみ近視の強い、片眼（非対称性）強度近視のタイプがあります。強度近視の発症に関与する遺伝子を解明することにより、その原因や新しい治療の確立に役立つことが期待されます。

### 【研究内容】

これまでに強度近視外来を受診された患者さんの保存採血試料を用いて、片眼強度近視の発症に関与する遺伝子を調べます。対象となる方は2006年7月～2011年7月に当院で行われた「強度近視および近視性脈絡膜新生血管発生に関連する遺伝子の解析」研究に同意頂いた方、あるいは表題の期間内に当院バイオバンクに登録頂いた方の中で、片眼強度近視のタイプの方となります。

大韓民国国立ソウル大学校附属盆唐病院眼科との共同研究として行いますが、試料の保管および解析は当院にて行い、解析結果を当該施設に提供いたします。

個人を特定出来るような情報は一切公表せず、研究結果の発表時にも個人情報を使用いたしません。データは匿名化されたまま厳重に保存され原則として本研究のために使用されます。また遺伝子解析で得られる結果については、現在の遺伝子解析技術の不確実さ、膨大な遺伝子解析検査結果の説明・解釈の難しさを考慮し、基本的に個別の結果の説明はおこないません。廃棄する際も匿名のまま復元不可能な状態に処理いたします。研究対象者となる方に新たに費用が生じたり、診療上の不利益が起こることはございません。なお謝礼はございません。

また貴重な試料は今後も新たな研究に活用させていただく可能性がございます。その際は改めて研究計画書を提出し、倫理審査委員会の承認を受けます。

以上の趣旨をご理解いただき、是非この研究にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

ます。前回の研究内容に同意頂いた方、バイオバンクの包括同意に同意頂いた方が対象となりますので、新たなインフォームドコンセントの取得はございません。本研究への参加をご希望されない場合は、遠慮なく下記問い合わせまでお申し出下さい。研究に同意いただかない場合、または同意を撤回される場合も診療上の不利益が起こることはございません。ただし学会や論文での発表後には取り消しは出来ません。

#### 【研究期間】

医学部倫理審査委員会承認後から 2023 年 3 月 31 日まで

#### 【本研究で得た情報の保管場所・保管責任者】

東京医科歯科大学医学部附属病院 眼科 実施責任者 大野京子

#### 【共同研究実施機関】

大韓民国国立ソウル大学校附属盆唐病院 眼科 実施責任者 Kyu Hyung Park

#### 【研究資金と利益相反】

本研究は実施責任者である大野京子宛の寄附金（1450）を用いて行われます。本研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。研究の実施にあたっては、医学部臨床研究利益相反委員会において審議され、適切であると判断されております。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われたいのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

#### 【研究についての内容、問い合わせ等の連絡先】

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学医学部附属病院 眼科

実施責任者 大野京子

電話 03-5803-5302 （対応可能時間帯 平日 9:00～17:00）

苦情窓口：東京医科歯科大学医学部総務係 電話 03-5803-5096

（対応可能時間帯 平日 9:00～17:00）